

地球の土壌を豊かに そらたん 宙炭

土壌微生物を活用した次世代の土壌改良資材

みどり戦略
有機転換

カーボン
クレジット

収量・食味
向上

物理性
生物性の改善
化学性

宙炭導入により期待できること

① 土づくり期間の大幅短縮

通常数年かけて
おこなう土づくり
期間を短縮

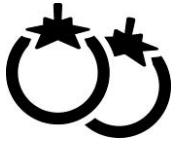
② 有機転換で収量維持・向上

化学肥料の一部・
全部を有機質肥料
に切り替えても同
等以上の収量を
実現

③ 二酸化炭素の貯留

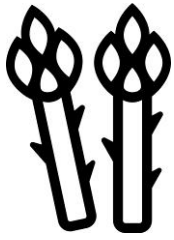
農地への炭素貯留
によるカーボン
クレジットの生成
可能

宙炭とは？～豊かな土づくりの新しいパートナー～



宙炭は、TOWINGの独自技術でデザインした土壤微生物菌叢をバイオ炭に定着させた土壤改良資材です。
バイオ炭に土壤微生物を定着させることで、バイオ炭の効果を大幅に向上させ、かつ大量に使用することができます。
良好な土壌を創るバイオ技術により、持続可能な農業を実現を支援します。

主な機能は？



土づくりの資材として、土壌の物理性、化学性、生物性の改善が図れます。
微生物の力で有機質の分解効率を高め、作物が吸収できる無機態に高速で分解します。
作物が生育しやすい土壌環境を再現することでストレスのない成長が期待でき、収量・品質の向上につながります。
また、炭素貯留効果によりカーボンクレジットの発行が可能です。
葉菜類、果菜類など園芸作物全般に使用できます。

施用方法・標準施用量

1. 施用方法

圃場全面に散布し、土壌と混和

2. 施用量

①スタンダードモデル

10aあたり: 4,500L

②ハイエンドモデル

10aあたり: 7,500L

③ローエンドモデル

10aあたり: 1,750L

※2年目以降の施用量は初年度投入量に応じて変化します。

(散布直後の様子、混和前)



使用上のポイント

- 堆肥、有機質肥料で窒素分5kgと合わせて使用してください。
- 播種、定植のおよび4週間前に施用し、土壌と良く混和してください。
- 散布時に飛散しやすいため、マスク、ゴーグルをお使いください。
- 農薬の有効成分との相性が良くない場合があります。

推奨作物

園芸作物全般

土と、緑で、未来を彩る。



TOWING

トーイング

株式会社TOWING

〒464-8601

愛知県名古屋市千種区不老町国立大学法人
東海国立大学機構名古屋大学インキュベーション
施設

ホームページ



問い合わせフォーム

